

平成27年度 議会事務局 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
議会事務局長 出射 正 	<p>●使命 議会事務局の使命は、二元代表制の一つである議会の庶務事務や議長及び議員の職務を補助することです。このため、議会、議員の政策立案機能及び監視機能の強化、さらには議会の活性化や効率的な議会運営が図られるよう補助するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指します。</p> <p>●基本方針</p> <p>① 議事機関としての議会の機能が適切に果たされるよう、議長や議員の活動をサポートしていきます。</p> <p>② 事務局職員の専門性を高め、議会からの要請などに的確に対応できる体制づくりに努めます。</p> <p>③ ホームページや議会だより、議会ネット配信システム等により、議会活動情報等を積極的に公開し、「市民に開かれた議会」を推進します。</p>	所管課	議会事務局		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			4人	人	4人
		一般会計	241,658 千円		
		特別会計	千円		
		計	241,658 千円		
(うち人件費)	(39,238 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
1	効率的な議会運営、議会活動のサポート	情報の収集や調査立案機能の一層の充実を図り、議会運営、議会活動をサポートします。	適切な情報提供を適時に行えるよう、調査情報、政策、法務部門を充実強化すること。	上半期で定例会以外に臨時議会や3常任委員会でそれぞれ所管事務調査が行われたが、おおむね順調に運営できた。	下半期に入っても引き続き常任委員会の所管事務調査が数多く行われ、運営に尽力した。	定例会や常任委員会等の運営に尽力し、おおむね順調に運営できた。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
2	議会活動の紹介	議会だより発行をサポートするとともに、議会ホームページを適時更新します。	議会だより（年4回、市内全世帯配布）発行を補助し、ホームページを適時更新すること。	議会広報編集特別委員会は6月に新メンバーとなり、編集方針を明確にして「市民のための議会だより」を目指すこととしている。視察研修では、議会広報コンクールで優秀な成績をおさめている鳥取県の大山町と北栄町を8月に訪問し、今後の編集に役立っている。	議会だよりは議会広報編集特別委員会が新メンバーに代わって3回発行した。視察研修の成果も生かしつつ、1回の発行で4～5回の編集会議を開き少しでも市民に親しまれる広報誌づくりに取り組んでいる。事務局もそのつど同席して必要な支援を行っている。	議会だよりは議会広報編集特別委員会のメンバーが編集し、年4回発行した。これにより議会の様子や議員活動を広く市民に提供できた。
3	市民に身近な開かれた議会	議会ネット配信システム（ライブ中継及び録画配信）へのアクセスや議会傍聴への呼びかけを積極的に行い、市民に身近な議会を目指します。	スムーズなインターネット配信（ライブ中継及び録画配信）を行うこと。	トラブルなく順調に配信ができています。9月末現在のアクセス数 ライブ 2,306件 録画 4,855件	12月議会で音声トラブルにより一部ネット配信に支障をきたした。なお議場音声システムは今年度全面的に改修することとしている。	1月に議場音声システムを全面改修した。年間を通して議会ネット配信はスムーズに運営することができた。年間のアクセス数 ライブ 4,566件 録画 9,687件
4	局員の育成・体制強化	各種職員研修会や先進地視察研修をとおしてスキルアップを図る	市や研修センターが行う職員研修、市町村アカデミー研修、あるいは議長会主催の議事研修会に積極的に参加すること。	岡山市議会議長会主催の研修会に参加するなど、積極的に資質の向上を図っている。	市町村議会事務局職員研修（10月）、全国議事運営事務研修会（10月）、西日本市議会職員研修会（11月）にそれぞれ参加し、資質の向上を図った。	年間を通して職員研修に参加し、議事運営等のスキルアップを図ることができた。